

「馬印の氷砂糖」の販売につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

桜も散り終わり、梅の実がふくらむ時期を迎えました。氷砂糖の商戦もたけなわに入り、弊社も本格的な出荷に向けて順調に生産を進めて

います。

今回は、4月9日に和歌山の青梅の視察をして参りましたので、生育状況をご報告申し上げます。今期の冰糖販売の参考にして頂ければ幸いです。

和歌山の梅の状況



「和歌山」2013年4月9日撮影

年明け以降気温が高く降水量も多かったため、開花は平年よりやや早めに始まり一気に進みました。開花時期の前半は寒の戻りがあり受粉状況が心配されましたが、後半には比較的好天に恵まれました。期間の長さは平年並以上の約25日間あり、約2週間と短かった昨年とは大きく違います。現在の生育は昨年より10日程早く小指大の実を付けていますが、園地、樹体によるバラツキが見られます。

4月5日の着果調査では、平年並みややや少なめですが、昨年よりは多くなっています。一部の園地で毛虫、カイガラムシ類の発生が見られますが特別多い状況ではありません。また、4月7日の強風により一部風当たりの強い園地で落果が見られましたがほとんど影響はありません。

作柄の予想はまだ難しく、今後の気象条件、生理落下、果実肥大等により左右されます。5月連休明けには概ね確定します。出荷時期は例年より多少早まるかもしれませんが、例年並みの5月下旬からになると思われます。

梅干需要は高級品を中心に低迷しており、JAとしても青梅の消費拡大に向け積極的に販売を計画しています。

青梅地区別収穫量(t)

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
和歌山	71,500	56,500	65,300	55,000
群馬	6,340	5,660	6,640	4,310
福井	2,150	-	1,500	-
奈良	1,760	1,640	2,570	2,700
長野	2,060	1,490	-	-
徳島	983	809	964	653
山梨	1,850	1,830	-	-
全国	115,200	92,400	106,900	90,000



ホームページのご案内

【パソコン用】 <http://www.nakahyo.co.jp/>

【携帯用】 <http://www.nakahyo.co.jp/i/>



弊社ホームページ(パソコン用)にて、南濃梅園の生育状況を二週間毎にお知らせしています。ぜひ一度アクセスして頂き、冰糖販売のご参考にして頂ければ幸いです。又、携帯サイトは、お手持ちの携帯電話で、アドレスを直接入力して頂くか、携帯電話のバーコードリーダーでバーコードを読み取ってください。URLの入力なしで、簡単にアクセスできます。

本年も引き続き梅酒、梅シロップのPRを積極的に行い、消費の拡大につなげていきたいと考えています。何卒、従来にも増して「馬印の氷砂糖」のご愛顧をお願い申し上げます。

「南濃梅園」2013年4月10日撮影